株式会社 エム・システム技研

取扱説明書

テレメータ

専用回線 帯域品目
300 bps モデム

MOD2

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

概　要

主な機能と特長

●弊社製テレメータ用モデム ●データ伝送速度 300 bps **●NTT専用回線帯域品目** 3.4 kHz **●プラグイン構造 ●回線との接続は端子接続とモジュラジャックを用意 ●認定番号** D01 － 0730JP

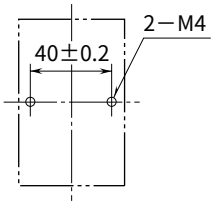
アプリケーション例

●小規模テレメ・テレコン装置のダウンサイジング

設　置

設置には次のような場所をお選び下さい。
●屋内で、周囲温度が -5 ～ +50℃**の場所**
●湿度が 30 ～ 90 %RH **で、結露しない場所**
●雨や水のかからない場所
●腐食性ガス、粉塵や振動のない場所
取付は、壁取付または DIN **レール取付が行えます。**
壁取付は右上図の要領で行って下さい。

取付寸法図（単位：mm）

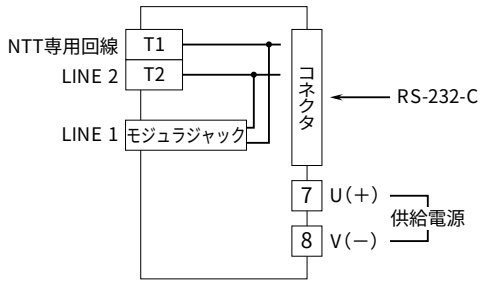


・密着取付可能

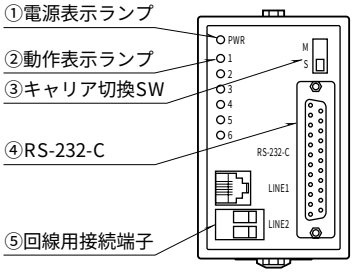
接　続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。

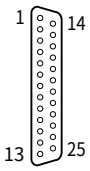
端子接続図



前面パネル図



■ RS-232-C インタフェース



略 号	ピン番号	機　　能	説　　明
FG	1		**（未接続）**
SD	2	**送信データ**	**本器から送られるデータ信号**
RD	3	**受信データ**	**本器に送られるデータ**
RS	4	**送信要求**	**送信要求の信号**
CS	5	**送信可**	**本器へのデータ送信許可**
DR	6	**データセットレディ**	**送受信可能信号**
SG	7	**信号用アース**	**信号用アース**
CD	8	**キャリア検出**	**キャリア受信中信号**
ER	20	**端末装置レディ**	**本器の送受信可能信号**

■キャリア切換 SW
M **：アンサーモード**
S **：オリジネートモード**

■動作表示ランプ
1 **：受信データ（**RD**）表示**
2 **：送信データ（**SD**）表示**
3 **：キャリア検出（**CD**）表示**
4 **：送信要求（**RS**）表示**
5 **：端末装置レディ（**ER**）表示**
6 **：未使用**

注意事項

MOD2 **を使用する場合に、次の点を確認して下さい。**

1. MOD2 に接続する機器

当製品は弊社製モデムインタフェース（DLS、SMDM、22LS1 **など）との接続用に設計したものであり、他社製品との接続は行わないで下さい。**

MOD2 **は、変調方式により** 300 bps **より高速の通信はできません。このため、**MOD2 **に接続する機器の伝送速度が**300 bps **以下である必要があります。もし、**300 bps **を越す伝送速度の機器を接続しますと変調することができず、通信が正常に行えません。**

2. MOD2 の設定

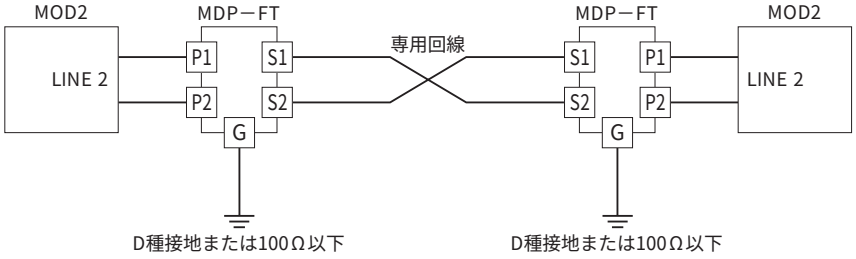
MOD2**は、全二重通信が可能なように送受信のキャリア周波数が異なります。これは前面パネルの“ キャリア切換 SW ”によりオリジネートモードとアンサーモードに設定することができます。このため**MOD2**を使用する場合には一方を“ M ”アンサーモードに設定し、他方を“ S ”オリジネートモードに設定して下さい。**

3. 専用回線との接続

MOD2**に接続可能な専用回線は帯域品目** 3.4 kHz**ですので注意して下さい。また、専用回線への落雷による破損を防止するために必ず避雷器**MDP－FT**を接続して下さい。また、供給電源にも電源用避雷器**MA－100**の接続をお勧めします。**

《注意》

専用回線との接続は、工事担任者またはその監督の下で行って下さい。



専用回線（帯域品目 3.4kHz）には極性がありませんので、専用回線（L1、L2）をMOD2の端子台（LINE2）の T1、T2 のどちらに接続しても問題はありません。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器＜エム・レスタシリーズ＞をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3**年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。**